

予防接種事業

平成29年度に予定している予防接種(定期接種・任意接種)は下表のとおりです。定期接種は、予防接種法で定められた予防接種で、一定の年齢で受けることが望ましいとされ、保護者には努力義務が課せられています。予防する病気には、感染力の強い感染症が多く、これらに乳幼児や児童がかかると重症化しやすいとされています。なお、接種は対象年齢の幅が決められており、その期間内は無料で接種が受けられます。

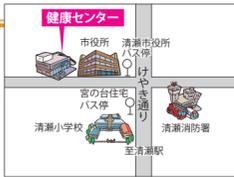
任意接種は、個人が接種するかどうかを選択できる予防接種で、生活環境に

応じて選択できます。費用は自己負担となります。

■清瀬市に転入された方へ

市内の契約医療機関で個別接種を行っています。母子健康手帳をお持ちになり、健康センター(地図参照)へお越しください。予防接種の説明書と必要な予診票をお渡しします。

※問合せは、健康推進課健康推進係へ。



定期予防接種一覧

種類	予防する病気	回数	通知時期	対象年齢	備考
インフルエンザ菌b型(Hib)	インフルエンザ菌b型が引き起こす細菌性髄膜炎や肺炎、敗血症など	1~4回	生後2か月	生後2か月~5歳未満	初回接種開始年齢によって、接種回数・間隔は異なる。
小児用肺炎球菌	肺炎球菌が引き起こす細菌性髄膜炎や中耳炎など	1~4回	生後2か月	生後2か月~5歳未満	初回接種開始年齢によって、接種回数・間隔は異なる。
四種混合	百日ぜき・ジフテリア・破傷風・ポリオ(急性灰白髄炎)	初回3回+追加1回	生後3か月	生後3か月~7歳6か月未満(原則として平成24年8月以降生まれの方)	初回=20~56日の間隔で3回追加=初回終了後1年から1年6か月後に1回※平成24年11月から三種混合にポリオを加えた四種混合ワクチンとして接種開始。
BCG	結核	1回	生後4か月	1歳未満(標準=生後5~8か月)	平成25年4月1日から対象年齢が1歳未満まで拡大されました。
ポリオ	急性灰白髄炎	初回3回+追加1回	-	生後3か月~7歳6か月未満(原則として平成24年7月以前生まれの方)※平成24年11月から三種混合にポリオを加えた四種混合ワクチンとして接種可能。	初回=20~56日の間隔で3回追加=初回終了後1年から1年6か月後に1回※平成24年9月から、生ポリオワクチンが不活性化ポリオワクチンに変更になりました。
二種混合	ジフテリア・破傷風	2期1回	11歳(誕生日の第1週目)	11~13歳未満(標準=11歳)	四種混合の第2期としてジフテリア、破傷風の二種混合を接種。
麻疹・風しん	はしか・風しん	1期1回 2期1回	1歳(誕生日の第1週目) 小学校就学1年前の4月	1~2歳未満 5~7歳未満で小学校就学前の1年間	第2期の接種期間は平成29年4月1日~平成30年3月31日まで。
日本脳炎	日本脳炎	1期3歳2回+追加1回 2期1回	1期3歳2期9歳(それぞれ誕生日の第1週目)	1期=生後6~90か月未満(標準=3~4歳)2期=9~13歳未満(標準=9歳)特別対象者=20歳未満(積極的勧奨の差し控えにより接種の機会を逃した平成7年4月2日~平成19年4月1日生まれの方)	1期=6~28日の間隔で2回1期追加=おおむね1年あけて1回2期=1期追加の5年後に1回
水痘	水痘	2回	1歳(誕生日の第1週目)	生後12か月~3歳未満	平成26年10月1日から定期予防接種となりました。
B型肝炎	B型肝炎	3回	生後2か月	1歳未満(標準=生後2~9か月)	27日以上の間隔で2回、さらに1回目の接種から139日以上の間隔をおいて1回※平成28年10月1日から定期予防接種となりました。
子宮頸がん	子宮頸がん(ヒトパピローマウイルス感染症)	3回	未定	小学6年生~高校1年生に相当する年齢の女子	現在、積極的に接種をお勧めしている予防接種ではありません。接種される方は、有効性とリスクをご理解のうえで受けてください。
高齢者インフルエンザ	季節性インフルエンザ	1回	市報10月号	65歳以上の方(接種日当日)、60~64歳で内部障害1級相当の方	一部自己負担あり。
高齢者肺炎球菌	わが国に分布する肺炎球菌荚(きょう)膜型の約80%に対応	1回	対象年齢になる4月	平成29年度中に65・70・75・80・85・90・95・100歳になる方または60~64歳で内部障害1級相当の方	過去に1度も接種をしたことがない方が対象です。一部自己負担あり。※平成26年10月から定期予防接種となりました。

任意予防接種(清瀬市に住民登録のある方)

種類	予防する病気	回数	通知時期	対象者	費用
インフルエンザ(第2子以降)	季節性インフルエンザ	13歳以上1回 13歳未満2回	市報10月号	兄・姉が同一世帯に1人以上いる生後6か月~中学3年生相当の年齢までの方	1回につき2,000円を助成
先天性風しん予防接種	風しん	1回	市報5月号	妊娠を予定または希望する19歳以上の女性で、抗体検査により抗体を十分に保有していないことを確認した方。ただし、すでに含風しんワクチンの接種を2回以上受けていることが確認できる方は対象外。	自己負担金1,000円
B型肝炎	B型肝炎	不足回数	市報4月号	平成28年4月1日から平成28年7月31日生まれで、1歳に至るまでに定期予防接種として接種できなかった方	無料

成人歯科健診

歯周病の早期発見と予防、および口腔内の健康保持のために、成人の方を対象にした歯科健診を行います。

◆対象 清瀬市に住民登録のある、平成30年3月31日までに30・35・40・45・50・55・60・65・70歳になる方

◆場所 市内契約歯科医療機関
※実施期間など、詳細が決まり次第市報・市ホームページでお知らせします。

※問合せは、健康推進課成人保健係へ。



マシントレーニングやストレッチが行える健康増進室

健康センター3階にある健康増進室で、マシンを使ったトレーニングやストレッチなどをしませんか。

◆開館時間 火・水・金曜日=午前9時~午後9時、木・土・日曜日と祝日は午前9時~午後5時(月曜休館。月曜日が祝日の場合も休館)

◆初回トレーニング指導時間 午前10時~午後2時・午後6時

◆利用料金 1回300円(回数券11枚つづり3,000円)

◆持ち物 屋内用シューズ・運動できる服装・汗ふきタオル・飲み物など

※利用できるのは18歳以上の方です。

※初めて利用される方は、必ず初回トレーニング開始15分前までに直接、健康増進室へお越しください。

※問合せは、健康推進課健康推進係へ。



フィットネスバイクやランニングマシンなどで、自身の体力や目的に合わせて運動できます。

受けましょう 予防接種・がん検診

がん検診事業

がん検診は、がんを早期発見し早期治療につなげることを目的としていますが、がん検診で必ずがんが見つかるわけではなく(偽陰性)、がんがなくても結果が陽性となる場合(偽陽性)があります。結果が異常なしでも、定期的に検診を受けるようにしましょう。また、精密検査を勧められたら必ず受診しましょう。精密検査の

費用は自己負担となります。また、がん検診の効果の検証と充実を図っていくために、精密検査の結果などを健康推進課へお知らせください。

なお自覚症状のある方は、検診ではなく医療機関での早急な受診をお勧めします。
※問合せは、健康推進課健康推進係へ。



検診名	胃・大腸がん	肺がん	乳がん	子宮がん	前立腺がん
対象※1	35歳以上の方	40歳以上の方	40歳以上の女性(前年度受けていない方)	20歳以上の女性(前年度受けていない方)	50歳以上の男性
募集時期※2	前期=市報3月15日号 後期=市報7月15日号	前期=市報5月1日号 後期=市報10月1日号	市報5月15日号 市報8月15日号	7~12月	健康診査受診時(単独検診は市報8月1日号)
実施日	前期=5月25日(木)・26日(金)・29日(月)・31日(水)・6月21日(水)・22日(木)・23日(金)・7月4日(火) 後期=9月26日(火)・27日(水)・28日(木)・29日(金)・10月18日(水)・19日(木)・11月27日(月)・28日(火)・29日(水)・12月15日(金)・18日(月) 大腸がん検診のみ12月17日(日)も実施(胃がん検診は行いません)	前期=6月14日(水)・15日(木)午前9時~午後1時30分、6月16日(金)午前9時~ 後期=11月27日(月)・28日(火)午前9時~午後1時30分	7~12月	健康診査と同時実施(6~12月) 単独検診は8~12月	健康診査受診時(単独検診は電話・窓口)
申込方法	はがき・窓口・電子申請				
内容	胃がん検診=バリウムを飲みエックス線撮影 大腸がん検診=便潜血反応検査(採便容器に2日分の便を取り当日持参)	問診、胸部エックス線直接撮影 下記①~②の条件に当てはまる方は、加えて喀痰検査を行います。 ①喫煙指数(1日の喫煙本数×喫煙年数)が600以上の方 ②同居している家族のなかに喫煙指数が600以上の方	視・触診、マンモグラフィ(乳房のエックス線撮影)検査は2年に1度	内診、細胞診 医師が必要と認めた場合には体部がん検診も行います。検診は2年に1度	PSA(前立腺特異抗原)検査(採血検査)
費用※3	胃がん1,000円 大腸がん500円 ※60歳以上の方は無料。	レントゲンのみ500円 レントゲンと喀痰検査1,000円 ※60歳以上の方は無料。	2,000円 ※60歳以上の方は無料。	頸部検診1,000円 頸部と体部2,000円 ※60歳以上の方は無料。	1,000円 ※60歳以上の方は無料。
検診場所	健康センター	複十字病院(松山3-1-24)	市内契約医療機関(3か所を予定)	市内契約医療機関(2か所を予定)	市内契約医療機関

※1=いずれも清瀬市に住民登録している方。対象年齢は、平成30年3月31日までに該当する年齢になる方を含みます。なお、勤務先などで受診する機会のある方はご遠慮ください。
※2=市報掲載時期は変更となる場合があります。

※3=生活保護世帯の方、中国残留邦人等支援給付対象者、世帯全員が住民税非課税の方は、その直近の証明書を受診時に提出すれば費用はかかりません。世帯全員が住民税非課税の方は、健康推進課で自己負担金に係る書類を無料で発行します。

CHECK! **がん検診無料クーポン券について** (子宮頸がん・乳がん検診)

平成29年4月20日時点で市に住民登録のある女性で、右記の年齢で対象の方に「がん検診無料クーポン券」を6月末ごろに送付します。ぜひご利用ください。

4月20日以降に清瀬市に転入された方はご相談ください。なお、人間ドックなどで受診された場合の費用の償還払い制度はありません。

☑対象
子宮頸がん検診=20歳(平成8年4月2日~平成9年4月1日生まれの方)
乳がん検診=40歳(昭和51年4月2日~昭和52年4月1日生まれの方)
※年齢は平成29年4月1日時点のもの。

清瀬市 健幸ポイント

Kiyose Wellness Point

詳しくは、市報5月1日号折り込みチラシおよび5月15日号をご覧ください!

5月1日(月)

申込み受付開始!

「健幸ポイント」とは?

健幸ポイント事業は、みなさんの健康づくりを応援します。専用歩数計や体組成計による測定、運動教室を通じて、歩数目標や筋力メニューをご提供します。健康への努力と成果がポイントとなり、商品券などと交換できる、楽しみながら健康づくりに取り組めるプロジェクトです。ぜひ、参加してみませんか。

◆申込み期間 5月1日(月)~31日(水)
◆対象者 市内在住で30歳以上の方
◆募集定員 280人
◆参加費 500円
◆実施期間 平成29年7月1日(土)~平成31年1月31日(水)
※問合せは、健康推進課成人保健係へ。